

受領 令和4年6月1日 14時14分

通告番号 (12) 1/2

令和4年6月1日

読谷村議会  
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員  
神谷 嘉栄 印

## 一般質問通告書

第517回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

| 質問要旨   | 答弁を求める者 |
|--|---------|
| <p>1 石嶺 傳實村長へ伺う</p> <p>(1) 本村を南北に延びる国道58号の喜名～大湾間は慢性的な交通渋滞をもたらしている。ましてや、2014年(平成26年)7月の台風8号の影響による豪雨のため比謝橋付近が冠水し通行止めとなり陸の孤島と化した。このような状況から、国道329号と結ぶ中央残波線の延長道路の必要性を実感する。また、東西間のネットワークを形成することにより、緊急輸送体制や観光・産業など地域振興に資することは大事だと思われる。中央残波線を現在地に開通したその背景も含めて村長の見解を求める</p> |         |
| <p>2 古堅 守副村長へ伺う</p> <p>(1) 村民センター地区へ計画のある(仮称)読谷村総合情報センターを含めた読谷飛行場跡地利用の全体的将来像への見解を求める。</p> <p>(2) 喫緊の課題となる2025年問題や超高齢化社会のこれからをどう対応する考えか見解を求める。また、読谷らしい特徴ある方策もあるのか伺う。</p>  |         |
| <p>3 瀬名波土地改良区の事業について</p> <p>(1) 事業のこれまでの経過を時系列で求める。</p> <p>(2) 現在の状況と今後の事業計画について説明を求める。</p>  |         |

| 質 問 要 旨   | 答弁を求める者 |
|---|---------|
| <p>4 令和4年3月末で廃止となった「新型コロナウイルス感染症対策推進室」について</p> <p>(1) 廃止に至った経緯や理由を求める。</p> <p>(2) 廃止前の同対策室で行ってきた業務を、どのような部署でどのように分掌したのか説明を求める。</p>  |         |
| <p>5 学校給食費の助成について</p> <p>(1) 学校給食費助成金の説明を求める。</p> <p>(2) 直近の助成対象となる児童生徒数を小学校と中学校別に求める。</p>  |         |
| <p>6 広報よみたん6月号より</p> <p>(1) 読谷村防災ラジオの無償貸与は、令和3年度に事業を開始し557世帯へ設置され、「高齢者にとっては最高の贈り物です」との声もあり、高く評価されることですが、貸与対象者の中には身体障害者手帳の交付を受けた方ともある。例えば、聴覚に障がいがある方についての災害時における情報伝達方法は本村ではどのような状況なのか。</p> |         |